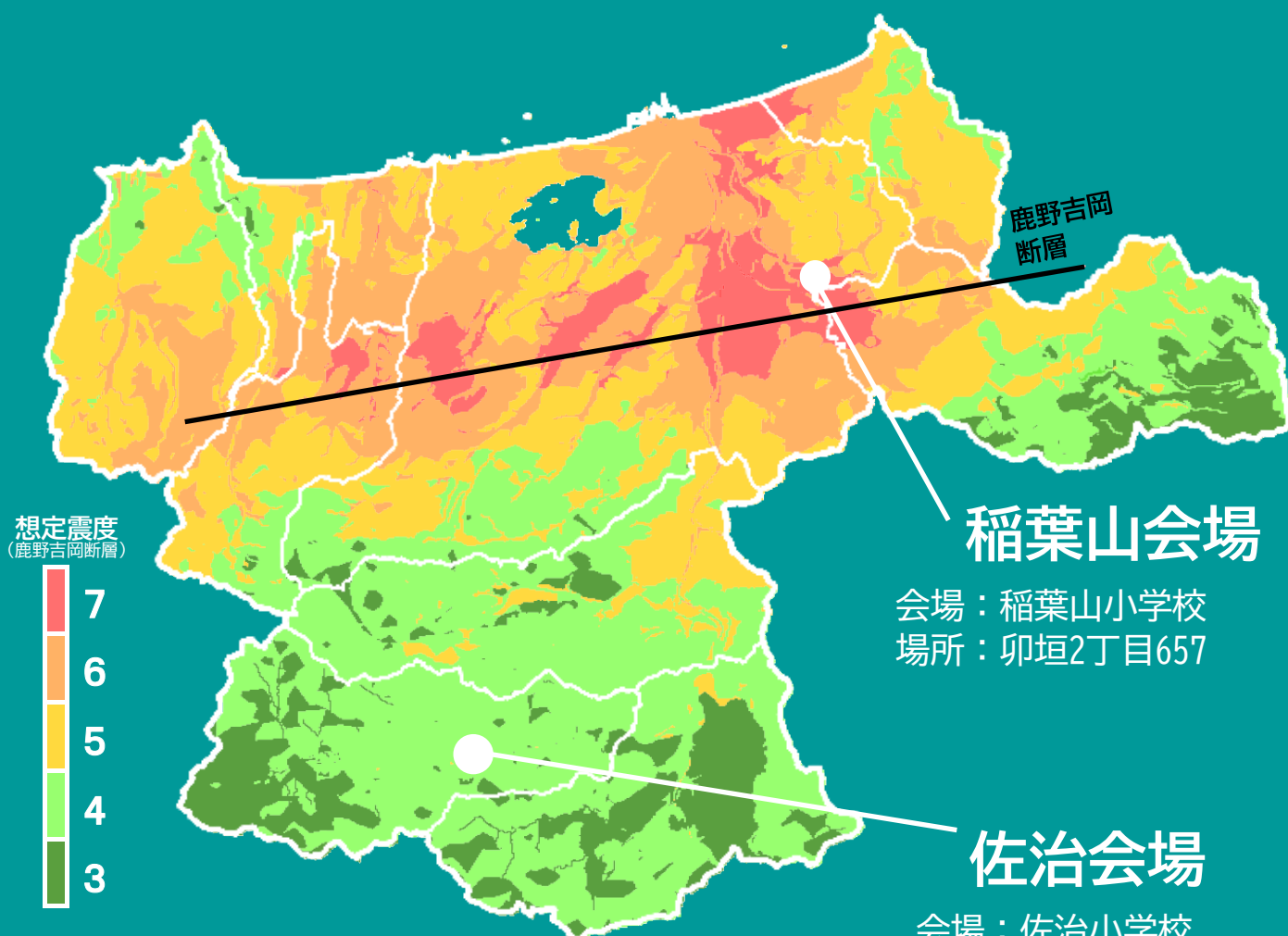


昭和18年（1943年）9月10日 「鳥取大地震」が発生しました。

「震禍の日、九月十日！あの恐しい地震が発生する瞬前まで、それが刻々とわれわれの前に迫りつゝあつたとは誰が知らう。」

（鳥取県「鳥取縣震災小誌」より）



# 第48回 鳥取市総合防災訓練

日時 令和7年9月10日（水）午前10時～正午

【問い合わせ先】鳥取市危機管理部危機管理課

電話：0857-30-8033

FAX：0857-20-3042

E-mail：kikikanri@city.tottori.lg.jp

# 9月10日は「鳥取市防災の日」

Q なんで 9月10日 なの？

とっとり おおじしん はっせい ひ

鳥取大地震が、発生した日です

鳥取大地震は鳥取県東部を震源とする地震で、  
夕食の準備時間に発生したため火災の被害も大きく、  
また夜には大雨が降り、消火を助けたものの  
倒壊家屋の家財は濡れ、雨の被害も甚大でした。



所蔵：鳥取市歴史博物館

## ● 地震の概要について

発生日時：1943年9月10日 17時36分

地震の規模：M7.2（最大震度6）

※ 当時の最大の震度階級は6で、震度7が導入されたのは1949年からです。

## ● 被害について



所蔵：鳥取市歴史博物館

|       | 死者・行方不明 | 重傷者    | 軽傷者   |
|-------|---------|--------|-------|
| 人の被害  | 1,210   | 828    | 3,032 |
| 建物の被害 | 全壊      | 半壊     | 全半焼   |
|       | 13,295  | 14,110 | 299   |

出典：鳥取県「鳥取県震災小誌」

とっとりし そうごうぼうさいくんれん

## 第48回（令和7年度）鳥取市総合防災訓練の内容

| 訓練種別   | 訓練内容                                         |
|--------|----------------------------------------------|
| 防災情報伝達 | ○ 防災行政無線、防災アプリ等による市内全域への訓練地震情報等の伝達           |
| 避難     | ○ 住民および児童生徒による避難訓練                           |
| 避難所開設  | ○ 自主防災組織が主体の避難所開設<br>○ ダンボールベッドや簡易トイレの組立等の体験 |
| 分散備蓄操作 | ○ 学校に配置済みの資機材や避難用設備を実際に使用する訓練                |
| 物資供給   | ○ 協定締結業者による避難所への生活物資の供給                      |
| 福祉医療   | ○ 日赤・D-WAT・市保健所による被災者のアセスメントと緊急搬送トリアージ       |
| 応急救護   | ○ 自身又は被災者相互でできる応急救護                          |
| 被災者救出  | ○ 防災関連機関との連携による被災者の救出                        |
| 初期消火   | ○ 水消火器を使用した消火訓練（消火器使用法）                      |
| 非常食喫食  | ○ 住居損壊又はライフラインの損傷により自炊ができない地域での食事提供          |
| 防災展示   | ○ 防災関連車両、装備品の展示、説明パネル展示、体験コーナー               |